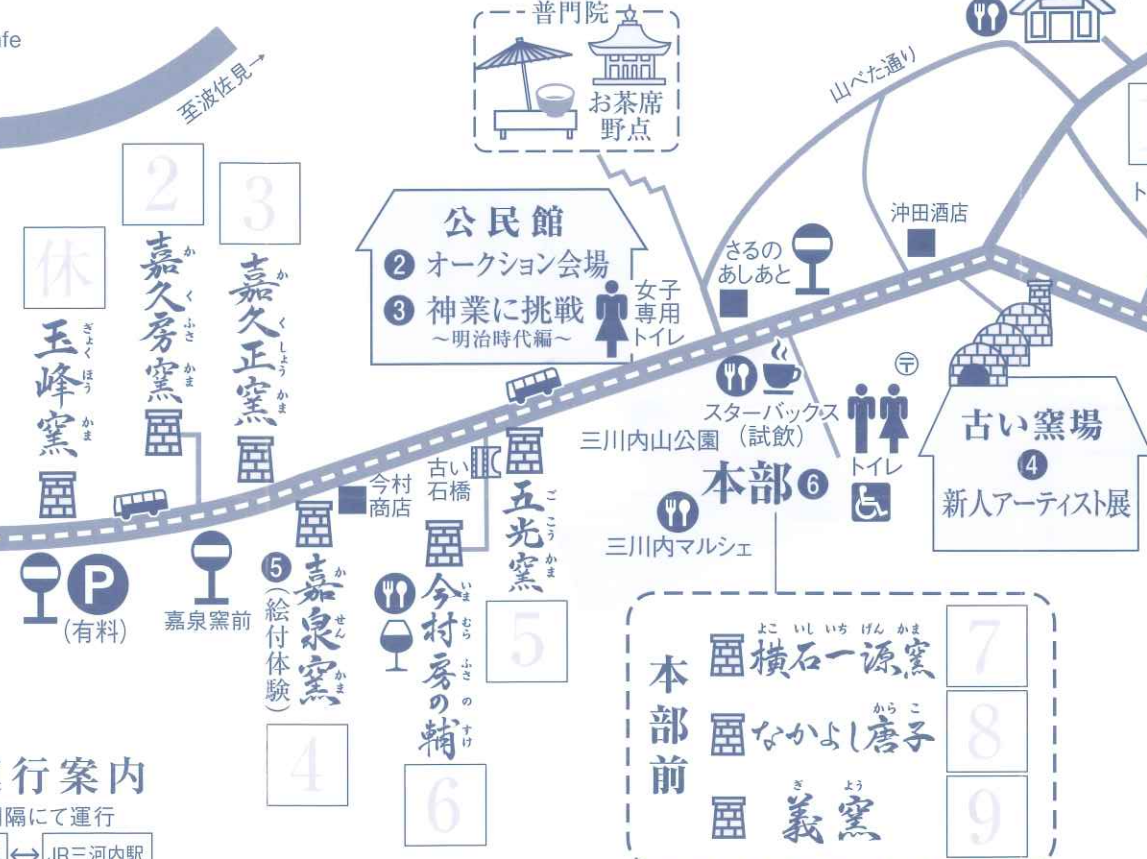


三川内 絵地図

はまぜんまつり イベント

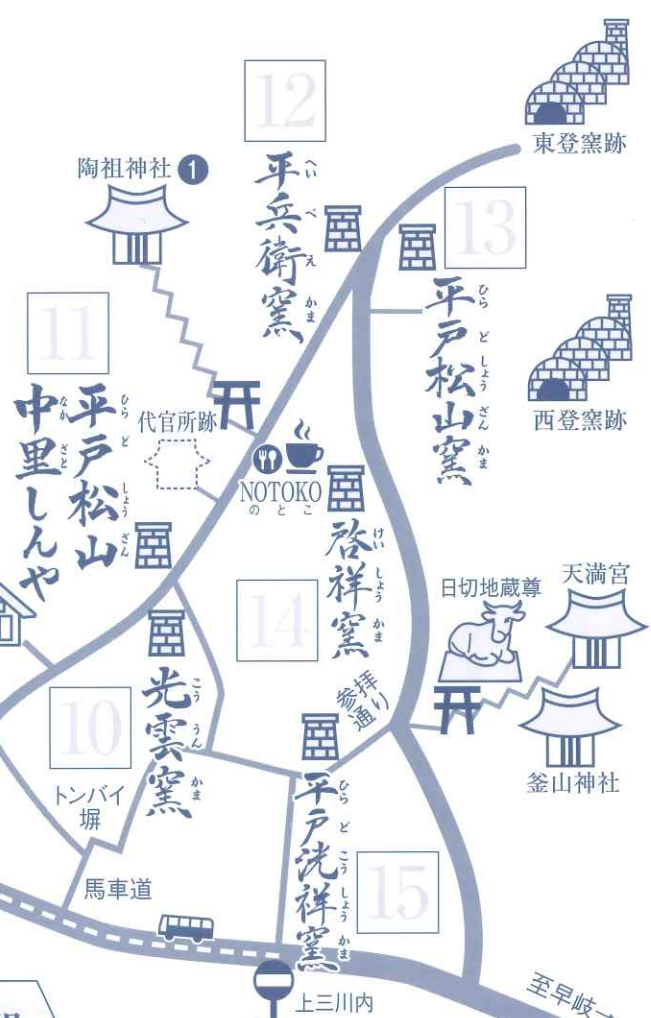
- 1 神事 はまぜん供養式 (陶祖神社)
(5月1日 10:30~)
- 2 三川内焼オークション (公民館)
3日・4日・5日 1日2回 (11:00~・15:00~)
- 3 神業に挑戦~明治時代編~
4日のみ 13:00~ (公民館)
- 4 新人アーティスト展 (古い窯場)
~藤川 匠、板垣 伊織、林 民和~
- 5 絵付体験 (嘉泉窯)
(送料別3,000円程度) ※人数制限あり
- 6 スタンプラリー
10個以上 集めた方へ! ガラポン抽選会!! (本部にて)



- ### 三川内焼での御飲食
- NOTOKO (陶祖神社のどこ)
 - 泰平や 平戸寿司 (江戸時代の旅籠)
 - オランウータン・カレー (本部前)
 - お茶席 野点 (普門院)
 - しろの (今村 房の輔)
 - anima spice ビリヤニとナチュラルワイン
 - コーヒーテイasting (本部前)
(3日~5日限定 11:00~14:30)
 - 四季彩館 はまぜん弁当 (本部前)
 - 三川内マルシェ (公園) (大きな木の下で小さなマルシェ)

無料循環バス運行案内
運行予定時間 20~30分間隔にて運行
美術館前駐車場 ↔ はまぜん祭り会場 ↔ JR三河内駅
停留所 (乗り場) ※原則として降車自由です。(運行状況により異なる場合があります)

協賛 / 三川内陶磁器工業協同組合・さるのあしあと・ホテルオークラJRハウステンボス・NOTOKO・八百竹・三川内山町内会及び町民の皆様



三川内焼窯元

はまぜん祭り

令和八年 五月一日～五日

三川内焼

熊川 ●

一万二千年前の世界最古級の豆粒文土器が出土するような洞窟遺跡も数多く残る九州北西部の地 佐世保

縄文の古き時代より土をこね焼き物を作り続けておりましたそこに戦国時代 半島からの陶工達が海峡を越え 唐津にそして大陸からも陶工達が海を渡り平戸にやってきました

これら焼き物の日本史を創り出してきた三つの大きな流れが平戸のお殿様の藩の採算を度外視した庇護のもとこの地でひとつになり 白い天草陶石と出会った

そして職人達はひたすらに技術を磨き 意匠を凝らし 天皇家及び将軍家への数々の献上品や白磁の逸品を生み出し 皇帝ナポレオンの時代にはヨーロッパ王侯貴族のオーダーにも応え 輸出までするほどに 極めてきたのです

四百年の歴史と手技そしてその遺伝子を今に引き継ぎ 繋ぎ続けている陶工達の暮らす集落 三川内皿山にて

さつきの風に吹かれて

ゆつくりのんびり

窯元めぐり

はまぜん

やきものと云うものは

窯で焼成する間に全体が一割ほど収縮します

その際の歪みを防ぐ為に

器と同じ素材で作られた「はまぜん」の上に乗せて焼き

器と同じように収縮させ 歪みを防ぐと云うものです

上質の三川内焼を生み出すなかで

無くてはならない存在なのですが

その性質上 一度の使用で役目を終えます

「はまぜん祭り」ではその大切な道具「はまぜん」と先達

深く感謝の意を表し 毎年 五月一日の陶祖神社での祭礼にて

陶工がろくろを廻し「はまぜん」の奉納も行っております

透き通るような白い磁肌と 淡く繊細な呉須の色

小さな町の窯元めぐりをお楽しみください

博多 ●

唐津 ●

伊万里 ● 有田 ●

三川内 ● 波佐見 ●

平戸 ●●

佐世保 ●

ハウステンボス ●

長崎 ●

天草 ●

● 景德鎮



～五感で出会う三川内焼～

三川内焼の魅力は、見るだけでは伝わらない触れて、聴いて、味わう体験型展覧会

1. 五感で出会う三川内焼展 (公民館)
2. 陶笛平戸寿司 (泰平や)
3. 三川内焼 スイーツ (公民館)

～ふらんす菓子 パティスリーヒロ～

お問い合わせ

三川内焼窯元 はまぜん祭り実行委員会

長崎県佐世保市三川内町343 TEL.0956-30-8311

Information

<https://www.mikawacheware.or.jp/>

